

考  
観

No. 46

# 防災 まちづくり瓦版

平成12年9月15日

発行／一寺言問を防災のまちにする会

で検討しています。

○全国に発信するこれまでの取り組みの整理・抽出、  
○密集市街地の街づくりの指針、施策、課題等

タツキ－こと滝沢秀明君が主役で、鳩のまち商店街を口ヶ地にした「太陽は沈まない」というドラマも好評の内に終了しました。お母さん役の竹下景子さんの役柄が、私たちのまちの雰囲気にぴったりしていたことも好評の一因でしょうか。



鳩のまちでの撮影風景

さて、そんな人と人とのふれあいを感じさせる私たちのまちが、全国で二十カ所しか選ばれなかつた、「歩いて暮らせる街づくり」構想のモデルプロジェクト地区に、一言会の地域を含めた「隅田川向島地区（概ね水戸街道以西、鐘ヶ淵通り・いろは通り以南、桜橋通り以北）」として指定されました。

この構想は、国の経済対策閣僚会議で決められた経済新生対策の一環として左記のように位置づけられました。

一、地域の様々な工夫や発想を源東に、二、生活の諸機能がコンパクトに集合し身边に就業場所のあるバリアフリーのまちにおいて、三、幅広い世代が交流し、助け合うことを通じ、四、身近な場所での充実した生活を可能とするとともに、五、これから本格的な少子・高齢社会に対応する「まち」に近いと認められたのでしよう。現在、この構想を推進するため、左記のようなことを、住民が中心となつた委員会私達のまちは、この構想が理想としている「まち」に近いと認められたのでしよう。

参加者には1人1m角の敷地で庭を造つてもらいます。参加者が増えれば増えるほど、そこはただのアスファルトから庭園へと変化し、みんなが集う場としても機能するでしょう。詳細は後に空き地前に張り出します。



向島ネットワークの様子

八月九日には、東アジアの大学生が集う「AEARU学生キャンプ」の見学会があり、韓国、中国、香港、台湾、日本の約七十名の若者が訪れました。

また、若い人たちを中心として、私たちのまちへの関心も高まっています。五月には、地蔵坂通りの空き地等を利用した「向島ネットワーク」が開催されました。大学生や留学生達が用意した、路地のお絵描き、ハーブティーづくり等、まちの皆さんとともに楽しめた様々なイベントが繰り広げられました。

# 一寺言問は 歩いて 暮らせる街



さらに、十月十四日から二三日まで、「人と環境にやさしいまちづくり」をテーマに「2000 向島博覧会」というイベントが開催されます。

会場は、一寺言問集会所や地蔵坂通りの空き地を中心として、

様々なイベントが予定され、すみだ生涯学習センターでも向島の明日を考える連続シンポジウムが開かれます。

特に、鳩のまち出身の本の実ナさんを迎えて、区長さんとの明日を考へる連続シンポジウムが開かれます。乞うご期待！

## 向島博覧会の主なプログラム

(一言地区内・近隣のイベント、SGCMは「すみだ生涯学習センターマスターホール」の略)

### ☆オープニングパーティー

10/14 17:00 ~ 19:00

地蔵坂通り+塚本紙器跡地

### ☆向島とオッテンゼン(ト・イ)の共同写真展

#### ・共同作品展

10/13 ~ 22

すみだ生涯学習センターエントランスホール

### ☆向島ちびっ子ラジオ放送局

(ミニ FM 向島プロジェクト)

10/14 ~ 23 一寺言問集会所及びその周辺

### ☆人と環境にやさしいコミュニティアート展

期間中 塚本紙器跡地他

### ☆アートファクトリーの実験

期間中 東向島一丁目・元燃糸工場

### ☆アーティスト・イン・空き家の実験

期間中 東向島三丁目空き家

### ☆向島とオッテンゼンの交流映画上映会

10/15 14:00 ~ 16:00 (参加費500円)

すみだ生涯学習センター視聴覚室

### ☆向島の20世紀を検証するシンポジューム

-向島の生活史や行政の変遷等をひもとく-

10/16 14:00 ~ 16:00 SGCM

### ☆歩いて暮らせる街づくりシンポジューム

-空地・空家を活用した地域の活性化を考える-

パート1 10/17 18:00 ~ 20:30

パート2 10/21 15:00 ~ 17:00 資料代 500 円

SGCM

### ☆安心の住まいづくりワークショップ

-少子・高齢社会の向島にふさわしい共同住宅-

10/18 18:00 ~ 20:30 一寺言問集会所

### ☆向島の町会活動シンポジューム

-21世紀の高齢社会での町会活動を展望する-

10/20 14:00 ~ 16:00 SGCM

### ☆快適な都市空間をつくるシンポジューム

10/20 18:00 ~ 20:30 SGCM

### ☆向島の子育て活動シンポジューム

-子どもが元気に育つ地域社会に向けて-

10/22 13:30 ~ 17:00

すみだ生涯学習センター和室

### ☆セッション「民俗学から見た向島」

10/22 14:00 ~ 16:00 一寺言問集会所

### ☆ファイナルイベント

木の実ナナを迎えて「人と環境にやさしい向島」

10/23 18:30 ~ 20:30

曳舟文化センター大ホール

「人と環境にやさしいコミュニティアート展」に参考しませんか。主催者からのご案内です。

#### ミニケーションガーデン(仮)のご案内

塚本紙器跡の空き地をみんなの庭にしてみませんか?

参考者には1人1m角の敷地で庭を造つてもらいます。

参考者が増えれば増えるほど、そこはただのアスファルトから庭園へと変化し、みんなが集う場としても機能するでしょう。

詳細は後に空き地前に張り出します。

ミニケーションガーデン(仮)のご案内

塚本紙器跡の空き地をみんなの庭にして

みませんか?

参考者には1人1m角の敷地で庭を造つても

らいます。

参考者が増えれば増えるほど、そこはただ

のアスファルトから庭園へと変化し、みんなが

集う場としても機能するでしょう。

詳細は後に空き地前に張り出します。

この記事の標題は、一言会副会長 德永さん

いちてらこととい

一寺言問／防災まちづくり瓦版

編集／一寺言問を防災のまちにする会・編集局  
発行／一寺言問を防災のまちにする会

代表 則武

連絡先／墨田区まちづくり推進課内

〒130-8640 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel(5608)6261

# 私も一言!

その1  
北原 理雄

千葉大学工学部教授

まちづくりには「遊び心」が必要だ。幾世代の人たちが住みつづけてきた環境を変えていくには、同じくらい長い時間がかかる。もちろん、まちづくりは遊び半分ではなく、地域の人たちの暮らしを左右するものだ。しかし、だからこそ「遊び心」が大切になる。生活のかかった長い道程を肩肘はっていたらしんどくって長続きなんかしない。

まちづくりをしている人って、少し肩に力が入りすぎているんだよね。そんなことを感じているとき一言会に出会った。路地尊、会古路地、有季園、……結構しんどい仕事にちゃんと「遊び」が入っている。脱帽!

暮らしかかっていることは真剣にやらなくてはいけない。しかし、ただの真面目は野暮になる。一言会の人たちは、これを不真面目ではなく「非真面目」と言っている。江戸の文化をあらわすキーワードに「粹」という言葉がある。自分の生き死ににかかわる真剣勝負でも、遊び心でくるんで初めて「粹」になる。それが江戸っ子の心意気。

向島には江戸の文化が生きている。まちづくりはキレイゴトだけで片づくものではないけれど、一言会の皆さん、これからも「粹」でありつづけてください。



## 防火の木が移植されます

一言会問集会所の広場に、イチョウが移植されます。このイチョウは墨田川高校がプール工事のため、移植先を探していました。

イチョウの木は、炎をうけると水煙を出し自らを守り、延焼をくい止める木です。このことは、白鬚神社が被災したときに、イチョウの木が周辺アパートへの延焼を防いだことでも良く知られています。防災の新しいシンボルとして皆さんもかわいがってあげてください。



炭を使った雨水ろ過装置を実演した発表

## 見て、歩いて、考えました 千葉大生の「まちづくり提案」

暮らしかかっていることは真剣にやらなくてはいけない。しかし、ただの真面目は野暮になる。一言会の人たちは、これを不真面目ではなく「非真面目」と言っている。江戸の文化をあらわすキーワードに「粹」という言葉がある。自分の生き死ににかかわる真剣勝負でも、遊び心でくるんで初めて「粹」になる。それが江戸っ子の心意気。

向島には江戸の文化が生きている。まちづくりはキレイゴトだけで片づくものではないけれど、一言会の皆さん、これからも「粹」でありつづけてください。

千葉大学の社会人学生による発表会「まちづくり提案」下町に暮らすが、七月十五日に一言会所で開催されました。この発表会は、千葉大学の北原理雄先生が「現実の場所で、現実の問題を、自分たちで考える」ことをテーマに、私たちのまちで行つてきた社会人学生の授業のまとめとして行われたものです。百花園に集まるおばあさんの一日の生活を取り、空家の木造家屋を見学したり・など、私たちのまちで、いろいろな人に話を聞きながら、六月一〇日から約一か月間かけて、まちの問題点を考え、今後のまちづくりの提案をまとめました。

# まちがどニュース



### ・史上初、白鬚と高木の神輿巡行

6月3日の夕方、白鬚神社の西団子と高木神社の上睦が合同で神輿巡行をおこないました。地蔵坂では両社の神輿がともに練り合う史上初めての風景が見られました。



### ・5町会対抗子どもプール大会

7月29日、言問小地区5町会は言問小のプールに集い、対抗プール大会を開催。若々しいジュニアリーダーの指導で、プールサイドはかわいい歓声にわきかえりました。



### ・地蔵坂にネブタがやってきた

8月5日、宮元町会の納涼大会・流し踊りにネブタが登場。子ども達の描いた扇型のネブタといっしょに、踊り子百人余りの先頭を飾り、地蔵坂をねり歩きました。

☆新利用者決定	
二月十二日の「利用者抽選会」で、次の方	十二名の方が新利用者になりました。
利用期間は、二年間です。	
（利用区画順・敬称略）	
日原 光照（向島五）	日隈 敏朗（東向島三）
廣瀬 富一（東向島一）	森 孝一（向島五）
吉田 正幸（堤通一）	田中 富子（向島五）
石橋 康人（向島五）	日隈 光照（向島五）
久保田 松子（向島五）	吉田 正幸（堤通一）
金山浜 三郎（向島五）	廣瀬 富一（東向島一）
植竹 モト（向島五）	森 孝一（向島五）
大森かずこ（東向島三）	日隈 敏朗（東向島三）
岡部ユキエ（東向島三）	吉田 正幸（堤通一）

### ☆生け垣剪定会実施

二月十九日、新利用者さんによつて、畠の周囲に高さ二メートルのフェンスを張りめぐらしました。これは、ネコによって土が掘り返されるのを防ぐためです。

一生懸命アイデアを出し合い、生き生きと発表をしていました。の姿に、まちの将来を考え続けていくことが大事だということを学んだ気がしました。

これからも学生との交流を深め、お互いに学びあつていきたいと思います。

向島有季園は、向島五丁目三十五にあり、一言会が管理運営をしている「防災小緑地」です。一言会の皆さんのが、家庭菜園として野菜や花作りを楽しんでいます。費用は無料で、二年間利用できます。